

東京電力HD(株) 小早川智明様

東京電力HD(株) 立地地域部原子力センター御中

抗議申入書(回答への見解)

2023年8月30日 木村雅英

8月3日に送った事前質問に対する8月28日の回答が余りにひどいと感じました。

東京電力が8月24日に放射能汚染水の海洋投棄を始めたので、抗議の気持ちも込めて、質問回答に対する私の見解を述べます。

Q40 九州電力の再生可能エネルギー出力制御について、東電は「やむを得ず」と回答。私は電力システム改革のひどさ、発送電分離不十分、蓄電技術進展遅れが原因していると思い、東電が再エネへの出力制御に鷹揚であることに怒りを感じました。

Q41 イチエフ放射能汚染の実態を分かりやすく説明しようとしないう東電に不信感を増しました。

Q42 福島港周辺の魚への影響をある程度把握している様なのに、基準値越え増の原因が捕獲魚数増だと言いきる東電体質に疑問を感じました。また「港湾魚類対策を講じる」とはどの様な対策を考えているのでしょうか。

Q43 「丁寧に説明させていただく」としか答えない東電は、「約束やぶり」をして「海洋放出」を準備してきたことをどう正当化しようとしているのでしょうか？ 余りに不誠実です。

Q44 「放射線環境影響評価報告書」がK4, J1-C, J1-Gの各タンクからの多くの核種の年間放出量はゼロではない。30年に及ぶ影響評価をしないで影響は小さいと断言するべきでない。

Q45 サブドレインを通しての累積排水量が156万トン(排水回数2250回)で、今タンクに貯まっている汚染水量と同等。今の今まで、これだけの排水を続けていたのですね。それで新たに130万トンの汚染水を「放出」なんて誤魔化しではありませんか？

Q46 「アルプス二次処理後の処理水の特徴」(元原子力研究所室長、工学博士)に対して何も答えられません。「放出」を始めた皆さんは、きっちりと答える責務を負っています。

Q47 K排水路からの排水量は毎年どれだけで累積量はいくらですか？ これだけの汚染水の排水をしながら、「処理水」「海洋放出」を仰々しく発表して行うことがおかしいのではないですか？

Q48 水産資源保護法違反についての東電回答(水産資源保護法は水質汚濁防止法の適用を受けられるものには不適用)は全くの大嘘であることを水産庁に尋ねて確認しました。大嘘つきですね。

Q49 北西太平洋漁場(世界三大漁場のひとつ)を30年もかけて汚染し続けるつもりですか。恥ずかしくないのですか？ 福島港の汚染が九十九里浜に及んだとの記録もあります。

Q50 マクヒジャニ博士のGSG8違反(太平洋諸島に迷惑、代替案あり)について、引用で回答するのでなく、東電の見解を直接お答えいただきたい。

Q51 スリーマイルで米国が、チェルノブイリでソ連がやっていない事故炉経由放射能の海外放出を挙行している東電は恥ずかしくありませんか？ 良心が痛まないのですか？

Q52 「海は命の源、海はオレたち漁師の仕事だ」になぜまともに答えられないのですか！

約束破りをどう反省しているのか、全く反省していないのですか？

Q53 トリチウム以外の核種も膨大な量を投棄「放出」することが分かりました。「処理水の海洋放出」の強行はトリチウム以外の核種を放出する為だったのですか？ 許されません。

Q54 地震影響について、国会事故調を振り返るべきです。津波のみならず地震を警戒すべき。

Q55 東電はこの12年間一基も稼働していないにも拘らず、「原子力発電は、天候に左右されない安定的な電気出力を出せる」は近視眼的解釈です、是正するべきでしょう。

Q56 廃炉ロードマップを早急に明らかにして「海洋放出」を直ちにとめるべきです。

Q57 「海は命の源」、総ての生き物の命の為に「海外放出」を直ちにやめるべきです。

以上